

第33回Kozoom28 テーマ「ひょうたんカプセルの思い出」

清水健二

3月・4月は別れと、出会いの季節である。学校では生徒達の卒業があり、入学があったりして歳をとるにつれ懐かしく思い出す事が多い。平成10年代半ば頃からだろうか、65歳から前期高齢者とか75歳以上を後期高齢者と呼び始め、毎年平均寿命が更新されていった。特に老人医療費が急増し始め、健康寿命を維持するために日常生活のあり方を全国自治体は色々アドバイスしたり、対策を打ち出す活動をやりだした。その1つに高齢者の健康づくりに、畑仕事のやれる用地を確保をして、地域とのふれあいも視野に入れて農園希望者を募った。私も拙宅に近い所に1区画約20平方メートルを貸与してくれるというので申し込んだが、希望者が多くて2～3年待たされた。結局古希(70歳)に入って畑仕事を始めたが、農作業などやったことがなかったので結構教えられることもあり、農園1箇所には40～60人程度の高齢者向けの農地を市が20箇所ほど準備し、健康福祉部が窓口になって活動を行っていた。私は80歳ぐらいまで10年間はやれたらありがたいと入園した。野菜づくりを愉しむには手頃な規模だったし、農園間の交流や年寄仲間も増えて楽しい経験をさせてもらった。結局15年間続けたが腰痛に悩まされて退園した。

農園での活動として、周辺の人々とのふれあいや、近隣の市立幼稚園との積極的な交流を行うよう市から要請され、特別に用地を確保して、園児達へ野菜づくりの手助けをし、収穫時は大根、玉ねぎ、とうもろこし、芋類等の採り入れを手伝い、持ち帰らせる事が年に何回もあった。



幼稚園児が畑仕事に参加

また節分祭、七夕祭り、クリスマス等には幼稚園に招待されて、ひ孫のような子供達と時間を過ごし、遊んでやってるのか、遊ばれているのか、かたい事を言わずお付き合いをしてきたものである。

農園仲間で、大ぶりな(長さ約1.5m)瓢箪を作っている人が、「ひょうたんカプセル」を幼稚園に進呈して、卒園前の園児達へ小学校に入学したら何をしたいか、大きくなったら何になりたいか、の「夢」を書いて貰って、ひょうたんカプセルに入れ、6年経って小学校卒業する頃に、皆んなが幼稚園に集まって開封しよう。その時には卒園時の先生方も集まって、再会を楽しもうという話になった。



園児達が小学6年まで格納する
6本のひょうたんカプセル

私は役員を申し付けられて、ひょうたんカプセルに年次毎に、はなむけの言葉を書くよう要望され毎年続けてきた。5歳児が理解できる言葉などありそうでないが、6年先の小学校卒業時に振り返ってわかってもらえたと知恵を絞って制作した。



ひょうたんカプセル (毎年はなむけの言葉と絵を描いた)

毎年3月になると6年前ひょうたんタイムカプセルに書き残した「夢」の開封に集まって来た。小学校時代に、大阪を離れてしまった生徒達も、懐かしい先生や友達に会える楽しみで親と一緒に幼稚園にやってきた。卒園時に書いた自分の夢を皆んなの前で披露し読み上げる時は、笑いと感動の渦となった。しかし私は子供達の発表している夢にどこ

か物足りなさを感じていた。毎年男の子たちはスポーツ選手、鉄道等の運転士、警察官・・・等で女の子達はケーキ屋や花屋さん、看護婦、学校の先生・・・等だった。子供達の夢は、あまりにも日常生活に根ざした現実的なもので、昔のような大家族の中で育った日常でなく、親と子供も1人か2人程度のいわゆる核家族化の影響から、親だけの背中を見ながらの生活を過ごしているから、大言壮語なことをいう子供の夢のある声は聞けなかった。宇宙飛行士になりたいとか、太平洋をボートで渡りたいとか、音学家になって世界中で演奏したい等々の声を期待していた。ちなみに小学校を卒業する頃の児童が「将来になりたい職業」のランキングデータがあり、2012年と2022年の10年間の変化を示した日本FP協会の資料を参考にご覧願いたい。

小学生の「将来になりたい職業」ランキングトップ10



2021年度

第15回 男子児童		
順位 (前回)	職業	票数
1 (1)	サッカー選手・監督など	123
2 (2)	野球選手・監督など	97
3 (3)	医師	78
4 (6)	ユーチューバー	72
5 (5)	ゲーム制作関連	62
6 (4)	会社員・事務員	59
7 (11)	プログラマー	43
7 (9)	建築士	43
9 (11)	飼育員	41
10 (7)	料理人・シェフなど	39

第15回 女子児童		
順位 (前回)	職業	票数
1 (4)	医師	104
2 (2)	看護師	91
3 (3)	保育士	90
4 (8)	イラストレーター	84
5 (7)	教師	78
6 (1)	薬剤師	71
7 (9)	美容師	64
8 (6)	パティシエール	60
9 (4)	獣医	48
10 (29)	会社員・事務員	36

2011年度

第5回 男子児童		
順位 (前回)	職業	票数
1 (1)	野球選手・審判など	166
2 (2)	サッカー選手・指導者	130
3 (4)	医師	62
4 (6)	その他スポーツ	42
5 (5)	学者・研究者など	39
6 (3)	ゲーム関連(クリエイターなど)	34
7 (7)	バスケットボール選手など	32
8 (21)	自動車関連	28
9 (8)	コック・料理人など	25
9 (12)	建築士・建築関連	25
9 (一)	漫画関係	25

第5回 女子児童		
順位 (前回)	職業	票数
1 (2)	保育士	118
2 (1)	パティシエ・ケーキ屋など	96
3 (4)	医師	68
4 (4)	教師	56
5 (3)	看護師	52
6 (4)	デザイナー各種	45
7 (7)	漫画関係	40
8 (9)	美容師・ヘアメイク	39
8 (14)	獣医師・動物病院	39
10 (18)	薬剤師・調剤師	32

小学生の将来になりたい職業 (2011年と2021年)

私が農園に入った2005年頃は、農園で畑仕事を楽しもうと思う高齢者は多かった。また幼稚園児も、4歳児と5歳児は夫々20人の構成で40名の男女児が均等に在籍していた。ところが、近年65歳を過ぎても畑仕事に関わるより、収入の得られる仕事を求め、農園への入園希望者が減少して、年々縮小と閉園へ市の担当部門が動きだし現在は半減してしまっただ。昨年末ついに私が所属した農園も閉鎖した。また長く交流して来た幼稚園も少子化の影響で他の幼稚園との合併から閉園に追い込まれていった。

10年一昔というが、特にこの3年新型コロナ感染拡大で日常生活が急変した。外出の制限から巣ごもりの生活が強いられ、人とのふれあいも希薄になった。一方スマートフォンを媒体としてデジタル化が急速に進み、年齢層の低い子供達にも普及拡大して、家にこもってゲームに熱中する日常に変化してしまっただ。物品購入も、店に足を運ばなくも手に入り、支払いも口座指定で決済可能になった。顔を突合すことも会話する事も無く、事が運ぶ世の中である。現在Z世代と呼ばれる10~20代の若者達のことを指すようだが、IT化やデジタル化社会を日常生活の中で自由に駆使している世代である。私が接触していた幼稚園児達がまさにこのZ世代に入っているのである。

太陽の光のもとで、自然の恵みを求めて畑仕事を共にし、多くの仲間たちと接触しながら、スキンシップの中で喜怒哀楽の生活を続けることが人間本来の生き方だと私は信じている。しかしデジタル化は生き方まで変えてきたのである。

デジタル化によって、特に情報の分野は世界中に拡大し、SNSという化物みたいな通信手段が、個人間のスキンシップを閉ざしてしまう事態に突入して来たように思われてならない。

数年前まで幼稚園児達とふれあい、ひょうたんカプセルに描いた絵や言葉は今や、時代遅れの感を抱きながらもZ世代の彼等が、少しでも思い出してもらえたら嬉しいなど、思いながら私は本文を書いている。



ひょうたんカプセル格納時の園児達と農園関係者 (後方カプセルを持つ先生の左が清水)

経済社会の激しい競争に勝ち抜いていくために、企業は能力の高い人を優遇し、差別化や多様化に走り過ぎて、平凡な人には生き辛い社会になって来ているように思える。管理された時間から心身を開放し、人々が穏やかに生きるために、共助と思いやりの心を持ち、自我の欲望に満足感を求めるのではなく、シェアとコモンズを指向する社会を構築するような心豊かな社会になってほしいと願っている。アナログ的生活と、デジタル社会が併存する世の中を志向したいものである。

令和5年3月 記